

# 有限会社奥進システム



大阪府 情報通信業 (情報サービス業)

## 経営者の声

代表取締役社長

**奥脇 学さん**



2000年の創業当時、働く時間や場所を選ばない働き方を志向する人材を集めて在宅勤務を基本とする会社を考えていたところ、身体障害者と出会って雇用したことが始まりです。その後、特例子会社や就労支援施設の見学やセミナーなど様々な情報収集をしてみると、当社でも取り組めることだと思い、現在は社員11人中9人が障害のある従業員です。

企業経営には「ビジョンと戦略」が必要です。当社は「時間と場所に縛られない」「働きにくい人が働きやすい環境づくりをする」という基本理念の実現を目指して取り組んでおり、その結果として制度が整い利益も上がっています。

障害者雇用についてのノウハウは世の中にあふれているので、「雇用する」と決めたら、それを実直にやればできることだと考えます。また、できることから始めるのが良く、まずは実習を受け入れて、実際に触れあってみるといいでしょう。

## 職務内容と工夫

1

### 担当職務の設定

障害のある従業員に対する職務設定は「できることを任せる」方針で行っている。障害特性を確認して職務を検討するのではなく、少しでもできそうであれば試しに取り組みせて検討している。この方法のベースには、従業員本人が判断できるように、社内のルールとして「苦手なことはやらない」ことが明確に設定され、共有されていることによる。



具体的には、精神障害のあるAさんはSEとしての前職のスキルを生かしてプログラミングの実現部分のシステム開発を担当としている。一般的なSEの職務内容には、顧客からのニーズを把握し基本設計を提案する工程が含まれるが、Aさんが苦手とする顧客対応部分の工程は担当しないことで、Aさんのスキルが発揮できるような職務となり、継続勤務が可能となっている。

また、発達障害のある浦田さんはホームページのデザインを担当。入社後に試しに経験した上で向いている職務の担当となり、採用当初の6時間勤務から8時間勤務へ就業時間を延長することができ、職務内容も拡大しつつある。



ポイント

- ① 経営者のビジョンと戦略で障害者雇用が実現
- ② 働きやすい職場づくりを目指した職務設定と勤務制度の整備

2

従業員の個々が持つ事情に配慮したルールづくり

車いすを使用する身体障害の従業員に対してスロープの設置や事務所ドアの引戸への変更等バリアフリー化の取組の他、体調や通院等への対応として在宅勤務や短時間勤務制度等の就業制度面の整備にも取り組んでいる。

これは、従業員が労働条件等で問題を抱えた場合に、職場全体の問題と捉えて就業規則の改定に反映してきた結果とのこと。

現在、整備されている勤務制度は次のとおり。

Aさんは、8時間勤務のところを毎日1時間超過の勤務とし、8日勤務した時点で1日(8時間)休暇とする変形労働時間制度を活用している。これにより、平日の通院や休養をとることが可能になっている。

制度・ルール	内容
在宅勤務	体調・技能等の条件を考慮し認める。会社外での勤務が可能となるようにインターネット上で会議を可能とする等の環境を整備している。
短時間勤務	勤務形態を、週40時間、35時間、30時間から選択できる。
就業制度	有給休暇のうち、最大5日分(40時間を1時間単位で取得できる。1週間40時間換算で月の勤務時間が不足または超過しないよう勤務時間を調整する。
変形労働時間制(1日単位)	緊急時を除き、適用残業は禁止。どうしても必要な場合に限り、必要な時間数の見直しの上、上長の許可を得た場合のみ可能。
残業禁止と残業事前申請	ひとつのことで30分超過で解決しない場合は、他の社員に相談する。
30分ルール	障害によって難しいことや、苦手意識からしたくないことはオープンにして、他のできる社員に代わってもらう。
苦手なことはやらない	精神障害の社員が過度に集中しないために、1日2回、約10分の休憩を必ず取る。
仕事上のルール	作業指示を出す時、受け取る側の特性として大きな指示で細かい点は任せてほしいのか、細かい指示でその都度チェックしてほしいのか考えて行う。
休暇	指示の内容や期限を理解できるように説明し、はっきり伝える。

従業員の声

勤続6年目 Aさん

担当する職務内容は同じものですが、顧客の要望が上がるのに伴って業務量は増え質的な面でもスキルアップしていると考えます。

最近は、実習生に仕事を説明する講師の役割も担当しました。ただ、体調の波があるので、職務の拡大が調子を崩す契機とならないよう、調整が大切です。自身による調整力もついてきていて、働き続けることをいつも意識しています。

勤続2年目 浦田 梨佐さん

従業員の声



初めての就職で続けられているのはこの会社だからだと思っています。毎日記入する日報に困ったことを記入すれば、社長から声をかけてもらえます。仕事なので辛いこともあります。デザインの仕事なのでスキルアップしたいと考えています。

活用した制度

トライアル雇用

活用した支援機関

ハローワーク、就労移行支援事業所など

労働条件等:1日8時間、週5日間勤務、正社員

法人データ



有限会社奥進システム

- 所在地…………… 大阪府大阪市
- 従業員数…………… 11人
- 障害者雇用者数… 9人
- 障害種別…………… 身体障害、精神障害、発達障害
- 事業内容…………… 中小企業向け業務管理システム開発、ホームページ作成